



ひがしおんな・あつし 1956年那覇市生まれ。帝京大学医学部卒。琉大附属病院、与那原中央病院勤務を経て、94年東恩納胃腸科内科開業。2011年、父の意向で東恩納組経営に参画。16年に医院を閉じ、建設業経営に専念。

❶順理則裕 ❷『ノッティングヒルの恋人』『僕の美しい人だから』 ❸医者としての罪滅ぼしてできるだけ妻と遊ぶ

法律順守し大きな利益出す

―昨年を振り返って。
当社の第46期（2017年7月18年6月）の売上高は31億2900万円と低迷しました。4つの大型工事の着工が遅れたためですが、第47期はその分を繰り越し、約46億円に回復する見

現状です。大きな原因は低価格受注競争にあります。施工者は、より難易度の高い建築物でない限り、業者を選択するのではなく受注価格の低い方を選択するからです。この現状を打破し、どこにも負けない「最良の建築物」を

施工図、工程表をもとに現況や今後の予定を説明し、出席者みんなが改善策を協議する会議を週1回開いています。ICC（Intension Construction Conference）と名付けていて、ひとつ

物が安全で安全でなければ、数千人の命に関わることもあるからです。ですから、こういった会議を通じて社員全員に「命を守る建築家」としての高さを目指してほしいわけです。

や冬季の休暇はもう、日曜日も現場閉鎖して必ず休みが取れるようにしています。病気やけがによる休職は2年間、給与金額を保証します。産休・育休は1年間有給です。6カ月の介護休暇も特徴だと思います。制服は職人のシモンを採用していて、将来は、もっとおしゃれなデザインにしていきたいという考えもあります。

―新年の抱負を。
何よりもまず法律を順守し、大きな利益を適正に出し、たくさん税金を納め、それが社会への貢献になります。業に課せられた大きな役割のひとつでもあります。「人らしく自然と」に、社のため、という企業理念をしっかりと守りながら、企業力を続けていきたいと思っています。

通します。今後数年は、インバウンドが増加して県経済はおおむね良好でしょう。県内の建設も活況が持続すると思います。しかし、県内特A建築業者の売上総利益が7・2%前後で、大手ゼネコンの10・16%よりも低いのが

理由です。今後数年は、インバウンドが増加して県経済はおおむね良好でしょう。県内の建設も活況が持続すると思います。しかし、県内特A建築業者の売上総利益が7・2%前後で、大手ゼネコンの10・16%よりも低いのが

理由です。今後数年は、インバウンドが増加して県経済はおおむね良好でしょう。県内の建設も活況が持続すると思います。しかし、県内特A建築業者の売上総利益が7・2%前後で、大手ゼネコンの10・16%よりも低いのが

理由です。今後数年は、インバウンドが増加して県経済はおおむね良好でしょう。県内の建設も活況が持続すると思います。しかし、県内特A建築業者の売上総利益が7・2%前後で、大手ゼネコンの10・16%よりも低いのが

理由です。今後数年は、インバウンドが増加して県経済はおおむね良好でしょう。県内の建設も活況が持続すると思います。しかし、県内特A建築業者の売上総利益が7・2%前後で、大手ゼネコンの10・16%よりも低いのが

人が好き 建築が好き

Chapelle Notre-Dame du Haut
by Le Corbusier

～人につくし 自然とともに 社会のために～

株式会社 東恩納組 www.higashionna.co.jp
（宮城本部）豊見城市字高安594番地